

2023 年 10 月 13 日

## JAGUAR 最後の内燃エンジン搭載スポーツカー「F-TYPE ZP EDITION」を発表 世界限定 150 台のうち、日本にはクーペのみ 12 台を導入



モータースポーツから着想を得て SV BESPOKE が製作した「JAGUAR F-TYPE ZP EDITION」

- JAGUAR は、75 年以上にわたる内燃エンジン搭載スポーツカーの生産を経て、モダンラグジュアリーなフルバッテリー電気自動車 (BEV) ブランドへ変革
- 1960 年代を象徴するレーシングカー「E-TYPE」からインスピレーションを得て「F-TYPE ZP EDITION」を製作。最高出力 575PS を発生する V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンを搭載した最後の限定モデル
- SV BESPOKE による 2 種類の仕様を用意
- 生産最終年である「F-TYPE」2024 年モデルに、150 台の「ZP EDITION」を発売。日本にはクーペのみ、12 台を導入。車両本体価格は 23,630,000 円
- JAGUAR CLASSIC による限定モデル「E-TYPE PROJECT ZP COLLECTION」のテーマを反映し、エクスクルーシブなオウルトンプルーとクリスタルグレイのボディカラー、デュオトーンのインテリアを採用
- SV BESPOKE による、専用のインテリア、ホイール仕上げ、手作業によるレーシングスタイルのドア・ラウンデル、「F-TYPE ZP EDITION」のエンブレム、「ONE OF 150」と刻印されたコミッションプレートなどを特別装備

**2023 年 10 月 11 日、英国ゲイドン発：** JAGUAR は、2024 年モデルをもって内燃エンジン搭載スポーツカー「F-TYPE」の生産を終了するにあたり、1960 年代を象徴する「E-TYPE」の 2 台のレーシングカーにインスピレーションを得た限定モデル「F-TYPE ZP EDITION」を発表しました。

わずか 150 台限定の「F-TYPE ZP EDITION」は、JAGUAR がデザインした最後の内燃エンジン搭載スポーツカーとなります。最高出力 575PS を発生する V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンを採用し、SV BESPOKE のパーソナライゼーション・エキスパートがインテリアおよびエクステリアのカラーを特別に厳選しています。

JAGUAR 担当マネージング・ディレクターであるロードン・グローバーは、次のように述べています。「JAGUAR は、2025 年からモダンラグジュアリーな BEV ブランドになるという目標を掲げ、その歴史上

最も大胆な変革を進めています。今回の限定モデルは、JAGUAR の内燃エンジン搭載スポーツカーの原点となった『E-TYPE』に敬意を表したモデルでもあります。」

「『E-TYPE』が 50 年前にそうであったように、『F-TYPE』も 10 年以上にわたってスポーツカー愛好家を魅了してきました。『F-TYPE ZP EDITION』は、その系譜を称えるものであり、2015 年に発表した『F-TYPE PROJECT 7』や 2020 年の『F-TYPE HERITAGE 60 EDITION』などがあります。私たちのスポーツカーの長きにわたるヘリテージにインスピレーションを得てコレクターズ・エディションに加わることとなります。」

「F-TYPE ZP EDITION」には 2 種類のボディカラーがあります。ひとつは、1961 年の発売直後にレースに参戦し初勝利を挙げた「E-TYPE PROJECT ZP」を想起させるオウルトブルー・グロスペイントに、マーズレッドとエボニーのデュオトーン・レザーインテリアを、もうひとつにはクリスタルグレイ・グロスペイントに、ネイビーブルーとエボニーのデュオトーン・レザーインテリアをそれぞれ組み合わせています。どちらの仕様も、ドアには手作業によるポーセリン・ホワイトグロスのレーシングスタイル・ラウンデルを配し、そして同じくポーセリン・ホワイトグロスのフロントグリルサラウンドを採用しています。

どちらのボディカラーも、従来の「F-TYPE」にはなく、今年初めに JAGUAR CLASSIC が発表した 7 組限定の「E-TYPE PROJECT ZP COLLECTION」のために特別に開発したものです。<https://pr.jlr.jp/press/show/8895/jaguar>

フルレッドシートパターンのインテリア、グロスブラックのエクステリア・アクセント、グロスブラックのブレーキキャリパー、「ZP EDITION」のフェンダーバッジ、20インチ鍛造アロイホイール(グロスブラック・ダイヤモンドタンド仕上げ)、「F-TYPE ZP EDITION」のスク립トを配したトレッドプレートとダッシュボードなどを装備しています。さらに、「ONE OF 150」と刻印されたSV BESPOKEのコミッションングプレートも装着しています。

「F-TYPE」は、2013年に「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」をはじめとする数々の賞を獲得しており、独特なV8サウンドとともに、ドライバーとの一体感をもたらす魅力的なピュアスポーツカーのベンチマークであり続けてきました。JAGUARのV型8気筒ガソリンエンジンを象徴するこの独特なエキゾーストノートは、大英図書館に保存されています。

「F-TYPE ZP EDITION」は、クーペおよびコンバーチブルがありますが、日本にはクーペのみ、各色 6 台、計 12 台を導入します。車両本体価格は 23,630,000 円です。最高出力 575PS、最大トルク 700Nm を発生するパワートレインに加え、インテリジェント・ドライブライン・ダイナミクス (IDD) テクノロジーを備えた全輪駆動システム (AWD) により、あらゆる路面と天候において卓越したパフォーマンスを発揮します。0-60mph 加速はわずか 3.5 秒で、最高速度は電子制御しており 186mph です。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2023 年 10 月 11 日 (現地時間) に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

## エディターズ・ノート

### JAGUAR について

JAGUAR は 2025 年以降、先駆的なテクノロジーと先見性のあるデザインによって定義したユニークで表現力豊かなクルマとして、EV のラグジュアリーブランドへと変貌を遂げます。JAGUAR は“A copy of nothing (なにもののコピーではない)”。

JAGUAR は電動化への道を推し進めており、電動ハイブリッド (PHEV、MHEV) およびバッテリー電気自動車 (BEV) モデルを取り揃えています。現在の JAGUAR のラインアップは、オール・エレクトリック・パフ

オーマンス SUV「I-PACE」、パフォーマンス SUV「F-PACE」、コンパクト・パフォーマンス SUV「E-PACE」、サルーンの「XE」「XF」および「XF SPORTBRAKE」、スポーツカー「F-TYPE」で構成されています。

JAGUAR は英国でデザインおよびエンジニアリングを担い、117 の国と地域で販売しています。ジャガー・ランドローバー (JLR) は、RANGE ROVER、DEFENDER、DISCOVERY、JAGUAR で構成する House of Brands (ハウス・オブ・ブランド) というアプローチを推進しています。

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

**PR social channels:**

- JAGUAR ウェブサイト: <https://www.jaguar.co.jp/index.html>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>, @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>